

特集

美しい公園 デンパーク 問▶デンパーク(☎92)7111)



「もっと大きい植物を展示したい」季節を先取りした花を展示したい」と思っても、市場では手に入らないものもあります。そんな時、活躍するのが「養生温室」。市場にないものは、デンパークスタッフで生産しています。フローラルブレイスでは、冬にチューリップを展示する予定です。

市場にないものは

「風になびく」穂
イネ科の植物が中心に植えられているグラスウオークは、自然を感じる散歩道です。ススキなどの穂が風になびき、日の光を受けてキラキラ輝く光景は、とても美しいです。



デンパーク緑地係
岸江直純さん

秋らしい色合い

秋は、デンパークの四季の中でも、花の色が特に美しい季節です。「花といえば春なのでは」と思う人もいるかもしれませんが、秋は昼と夜の温度差があるため、花や葉の色がはつきりするのです。赤・黄・だいだい色のように、発色の良い花が花壇に並び、美しい花の色を楽しむことができますよ。

デザインにも工夫を

屋外には、大きな花壇が3つあります。より美しく見えるように、配置や配色、花の種類などを考えています。背が高い花と低い花を組み合わせて立体感を出したり、やわらかさを出す

私たち、デンパークの花が大好きです



石川英隆さん(右から2人目)と家族

石川英隆さん家族(福釜町)

心を込めて育てています

市内6軒の農家による「デンパーク花苗生産グループ」の一員です。デンパーク開園当初から苗を納品してきました。納期に花の咲き具合を合わせる必要があるため、苗を育てるのはとても気を配ります。実際に花壇に植えられたときに花が咲いていないと、お客さまに申し訳ありません。また、花を見て喜んでいただ

ために曲線を描くように植えました。また、花の種類は同じでも、色が違つと印象も変わります。この秋は、サルビア・トウガラシ・ケイトウなどを植えました。特に見ていただきたいのはマリーゴールドです。一面に黄やだいだい色のじゅうたんが広がっているようで、とてもきれいですよ。

安城産なんです

屋外花壇に植える苗の約9割は、市内の生産者により作られています。苗を育てる環境と実際に植えられる環境が一緒なので、花もストレスがなく元気に咲いています。

きたいという想いもあります。パンジー・サルビア・マトリカリアなど、数多く生産していますが、ポインツは種まきをずる時期や育てるための土、種をまいて45日くらいで育つものもあれば、半年くらいかかるものもあります。種まきをする時期は、納期から逆算して決めていきます。また、土によっても育ちやすさが違つので、元気に育つように自家配合をしています。私たちが心を込めて生産した花で、お客さまが和んでくださったら、とてもうれしいですね。

磯村孝好さん(東端町)

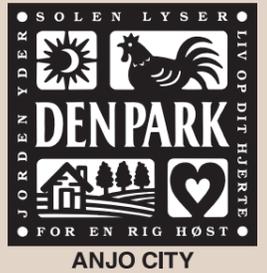
ガーデニングの参考に

デンパークに毎月足を運んでいます。目的は「花の観賞」。植物の種類が多く、模様替えもされているので、



いつ行っても飽きません。また、緑もきれいですね。同じ緑色でも、じっくり見ると、明るい緑だったり濃い緑だったり、色合いが違います。花と葉ものを組み合わせたデザイン、まとまりのある配色など、自宅のガーデニングの参考にしています。

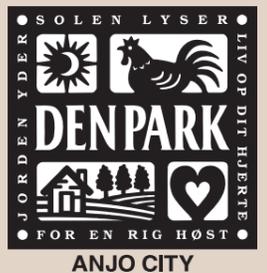
ここに来れば、いろいろな花に出会えます。こんなにすばらしい公園が身近にあるのは、とてもうれしいことですね。皆さんにも、ぜひ、デンパークの花の魅力を知ってもらいたいです。



安城産業文化公園デンパーク

市民特別入園券

本券1枚で2人まで1回限り入園できます
有効期限：平成24年3月31日(土)
※休園日→火曜日(12月20日、来年1月3日、3月20日を除く)、12月26日(月)～来年1月1日(祝)・18日(休)・19日(休)、3月21日(休)。



安城産業文化公園デンパーク

市民特別入園券

本券1枚で2人まで1回限り入園できます
有効期限：平成24年3月31日(土)
※休園日→火曜日(12月20日、来年1月3日、3月20日を除く)、12月26日(月)～来年1月1日(祝)・18日(休)・19日(休)、3月21日(休)。